

ねりまユニオン

編集発行：練馬ユニオン編集委員会

連絡先：練馬区 練馬1-16-16-101

サポートねりま内

TEL 03-3994-2088

E-mail: support@nerimaunion.orgHP: www.nerimaunion.or/

HIBIYA 93rd MAY DAY

- ★コロナ解雇を許すな！雇用の継続と休業・生活補償の充実を！
- ★ジェンダー平等！なくせ貧困・格差・差別、8時間働けば暮らせる社会を！
- ★福島原発事故を忘れない！原発ゼロ社会・復興の実現を！核兵器廃絶！
- ★反戦平和！9条改憲反対！辺野古新基地建設阻止！岸田政権は退陣を！

今年のメーデーはコロナ禍の生存の危機とロシアのウクライナ侵攻による戦争の危機の国内外の厳しい情勢の中で、第93回日比谷メーデーが開催されました。

練馬地域ユニオンからは10名の参加者がありました。

開会宣言が平賀さん（中小民間労組懇談会代表）からなされ、議長団に金子さん（全統一労働組合）、倉澤さん（全水道東京水道労働組合）を選出し式典が開始されました。

主催者挨拶で鎌田博一さん（国労東京地本委員長）は、ロシアのウクライナ侵攻は国連憲章違反である。そして、岸田政権はウクライナに便乗して軍備増強を目論んでいると批判し、武力ではなく対話での国際平和と外交を訴えました。

改憲情勢として昨年の総選挙で改憲勢力が2/3を超える議席を得て、自民党が改憲策動を加速させている、立憲主義と民主主義の原則にたち、改憲阻止と平和憲法を守るために7月の参院選を闘おう、また、働く者の生活を守るため、非正規労働者の貧困格差改善、外国人労働者の権利確立と労働条件の改善、あらゆる差別を許さず、JALの不当解雇撤回闘争をはじめとする争議に支援、連帯しなければなりません。働く者の団結の力で頑張ろうと訴えました。

連帯挨拶では西川さん（都労連委員長）、黒澤さん（第93回中央メーデー実行委員会）はコロナ禍での医療労働者の実態と医療体制について話され、今ほど労働組合が必要な時はありませんと話されました。

来賓挨拶は坂本さん（東京都産業労働局長）と福島みずほ参議院議員からあり、福島さんからは



「困難な事態に労働組合が必要です、暮らしに苦しむ女性相談会の現場に行きました。地面の底が抜けるような実態がありました。政府が見えない。公助が必要なのに公助がない。政治を変えよう」と訴えました。

労働者の決意表明として、外国人労働者のグレン・ウッドさん（全国一般労働組合東京南部）から育児休業の差別の闘いをご子息とともに訴えました。

民間労働者の齊藤さん（全労協全国一般東京労組東急分会）は、会社の組合への嫌がらせを跳ね返して賃金底上げと労働条件改善の闘いを訴えました。

反戦・平和として青木さん（沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック）から、沖縄支援のお礼と沖縄に多くの米軍基地があるため米兵による事件事故で苦しめられている現実を、沖縄に米軍基地を押し付けている本土の人々に問いたいと訴えました。

アピールを読上げ採択後、渡邊全労協議長の団結がんばろうで式典は終了し右翼の妨害にもめげず、土橋コースのデモ行進が行われました。

（練馬ユニオン・鈴木書記長）

2022 練馬全労協春闘総決起集会開催

3月15日（火）18時30分から練馬区立区民・産業プラザ研修室1で、練馬全労協春闘総決起集会が参加者26名で開催されました。司会の真下事務局長の開会挨拶にはじまりました。主催者挨拶に五十嵐議長代行より、郵政産業労働者ユニオンの正規非正規の格差がある。裁判で1部労働者の主張を勝ち取ることができ闘争の成果を述べ挨拶をされました。

最初に全労協中岡事務局長より「22春闘の課題」として講演が行われました。

8時間働けば生活できる賃金へ、大幅賃上げ獲得が必要だと説明からはじまりました。大企業は利益の拡大と労働者の正規社員から非正規にすり替え、労働者の賃金を抑えてきた。コロナの感染拡大を理由に、企業の業績不振をあげ賃金をおさえている。22けんり春闘の要求としては、どこでも誰でも時給1,500円・月額25万円以上の補償が必要だと話されました。特にコロナ禍を理由とする女性労働者の雇い止め・労働時間の削減があり、年末に相談会の取り組みを行ってきた。

労契法・パート有期労働法の活用で、同一労働同一賃金をめざそうと呼びかけました。郵政産業労働者ユニオン小石川支部の小関さんからは、「20条裁判の到達と今後について」職場報告をしてもらいました。今回3月18日に小石川郵便局で、8名の組合員と共にストライキを行うことを述べました。非正



規社員が増える中で労働条件の切り下げ・賃上げを抑えようとしている。20条裁判で一定の成果を上げたが同一労働同一賃金のハードルを下げようとしている。我々の労働条件改善を求めストライキを行うと力強く話されました。

JAL被解雇者労働組合とFAユニテッド争議団からは、早期解決にむけてこれからも闘っていくと話されました。

閉会挨拶・団結ガンバローを、練馬地域ユニオン・奥山委員長の音頭で最後を締めました。

（練馬全労協・真下事務局長）



郵政産業労働者ユニオン小石川支部

ストライキ決行

3月18日、7時45分から文京区にある小石川郵便局で郵政産業労働者ユニオン小石川支部が1時間の時限ストライキを決行しました。郵政の7年連続ベアゼロ、期間雇用社員への待遇に対しても前向きな回答なし。コロナ禍の中で働くものに対して何らご褒美もない。こんな会社に対して全国で9拠点16職場、東京では小石川支部と銀座支部でストライキに突入しました。

小石川では、2名の期間雇用社員が参加しました。この2名の参加が、小石川の拠点となりました。数年前から小石川での拠点化が考えられていましたが、役職者だけの参加にしかならず、また、当局からストライキ当日の勤務変更やスト権投票で50%を切る結果などがあり、実施を見送られていました。今回は2名の期間雇用社員の「やっても良いですよ」の一言で拠点として実施することが決まりました。

当日は、各支部や支援団体からの応援もあり50名の仲間の下でストライキの突入できました。練馬全労協からも参加していただきありがとうございました。

職場では、2名の期間雇用社員が参加の反響はとても大きなものでした。「えっ！ユニオンなの」そして、何もやらないJ P労組に



対して「入っている意味ない」といった声を聞きました。私としては、業務的には何ら影響はありませんでしたが、職場での反響を多さが今回のストライキで勝ち取った大きな成果と思っています。小さな組合ではありますが、やり方では大きな闘いになると確信できた闘いでした。

郵政産業労働者ユニオン小石川支部

小関雅彦



運動のすすめ



口から健康へ

皆さんは「オーラルフレイル」という言葉をご存知でしょうか。「フレイル」とは、心身の虚弱を意味していますが、その中でも口腔機能が弱まることを「オーラルフレイル」と呼びます。近年では様々な機能低下に繋がる事が明らかになっており、その予防が重要視されています。

今回はオーラルフレイルの危険性から予防・改善法について取り上げていきます。

オーラルフレイルとは加齢により「咀嚼」や「嚥下」、味覚などの口腔機能が低下する事を指します。主な症状は滑舌や噛み合わせの悪化、食べこぼしや口の渇きなどが挙げられ、気付かないうちに硬いものや固形物の飲み込みが困難となり敬遠しがちとなります。

その結果、食事の偏りから低栄養状態に発展してしまうため虚弱体質へ陥らないよう注意が必要です。

「噛みきれない」や「むせる」「活舌が悪くなつた」といった兆候が見られる場合は、その予防・改善策として開口・舌圧訓練が勧められます。

これは口を大きく開ける、舌で左右のほほを強く押し込む練習を一日10回行う事により、嚥下や活舌機能を改善していくものになります。

他にも言葉を発音するパタカラ体操では口・舌を正しく使うことで口腔周囲筋を鍛えることができるため、食事前に「パ」「タ」「カ」「ラ」と10回発音することや、食事では一口に10回噛むことで口腔機能の低下抑制が期待できます。

オーラルフレイルは日常の中で少しずつ進行していくため、見逃しやすく気付きにくいという特徴があります。

心身共に健康的な状態を長く続けていくためにも家族や友人とよく会話をし、食事の際は噛み応えのある物を一品は食べるという事を習慣化し、口腔機能を維持していきましょう。

特定非営利活動法人 ヘルスプランニング

練馬版

落書

おとしがき

川柳自選拾遺集 ⑳

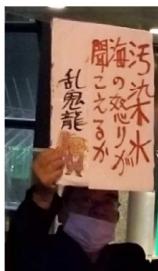
『すなふきん』
（作：練馬ユニオン 齊藤明男）

- ◇ 加害者にならぬ覚悟だ第九条
- ◇ 九条は加減乗除を許さない
- ◇ 憲法を揺るがす波に竿を差す
- ◇ 九条の螺旋締め直すデモに立つ
- ◇ 武器捨てて九条凛と立たせたい

- ◇ 停戦の期待を砕く地獄絵図
- ◇ 王様は裸だったと露知らず
- ◇ プーチンに叛乱せよとポチヨムキン
- ◇ ローレンのひまわり咲くや反戦歌

- ◇ 飲めるなら水道水にトリチウム
- ◇ 汚染水浴びりや踊れぬタイヒラメ
- ◇ フジヤマとサクラの国の汚染地図

【川柳デモ】 汚染水 海の怒りが聞こえるか (乱鬼龍氏)



《シルバー歌壇》 ○ 大阿久芳胤・作 ◇ 齊藤明男・作

- 訴える言葉の粒を咀嚼して腑に落ちるまで優しく語る
- ウクライナ他人事でなく満州に思いをはせる歴史学びて
- ◇ 加害者にならぬ覚悟の第九条 非武装平和戦争放棄だ
- ◇ 侵略に憲法九条揺るがさぬ 平和外交真価問われん